

京都大学大学院教育学研究科 ・ グローバル教育展開オフィス

- 担当教員：広瀬悠三 先生（教育・人間科学講座・准教授）
- 国際交流事業名：ドルトムント工科大学教育・心理学部との学術交流活動
研究ワークショップ
- 主催者/主催団体等：ドルトムント工科大学教育・心理学部
- 実施場所・方法：ドルトムント工科大学・対面、一部オンラインのハイブリッド
- 実施日：2025年3月14日（金）
- 参加者数：合計4名

活動の概要

共通テーマ、Sustainability in the Light of (Human) Nature: Paths towards World Citizenship Educationのもと、京都大学の教員と大学院学生の計4名が、以下の発表タイトルで発表を行うとともに、それぞれの発表後には、小グループに分かれてディスカッション、そして全体討論を行い、持続可能性と教育・人間形成について活発に議論をし、考察を深めた。参加者は、ドルトムント工科大学で研究する教員や大学院学生のみならず、他大学の学生もあり、アットホームな雰囲気のもと、内容を深くまた多角的に考察することができた。昼休みや当日夜の懇親会等で、さらに発展的に議論し、今後の共同研究や、次年度のワークショップの構想なども話し合い、非常に実りの多い研究交流となった。

Yuzo Hirose（教員）

Sustainability for the World?: Reconsidering Education for Sustainable Development through the Geographical Idea of Satoyama

Joonha Park（教員）

Cultural Dynamics of Pro-Social and Pro-Environmental Behaviors in East Asia: Barriers and Opportunities for World Citizenship

Koichiro Misawa（教員）

Initiation, Transformation and Actualisation: Sophisticated Aristotelians vs. German Analytic Philosophers on Human Nature

Moe Takeda（大学院学生：博士後期課程）

The Idea of Nature in Hume's Treatise: Considering Sustainability from The Conceptual History of Nature

京都大学大学院教育学研究科 ・ グローバル教育展開オフィス

- ・ 担当教員： 広瀬悠三 先生（教育・人間科学講座・准教授）
- ・ 国際交流事業名： ドルトムント工科大学教育・心理学部との学術交流活動
研究ワークショップ
- ・ 主催者/主催団体等： ドルトムント工科大学教育・心理学部
- ・ 実施場所・方法： ドルトムント工科大学・対面、一部オンラインのハイブリッド
- ・ 実施日： 2025年3月14日（金）
- ・ 参加者数： 合計4名

活動の様子・説明



ワークショップ全体風景
研究ワークショップの全体風景



参加者の交流風景
休憩時の参加者の交流風景



発表風景 1
研究ワークショップ発表風景